

## 3. 治水対策の取組 ②ソフト対策

## 「水害危険性の周知促進」の取組 / メディア連携協議会の開催

- 住民一人ひとりが的確な避難行動をとれるような情報を伝えるため、情報を発信する行政と情報を伝えるメディア関係者が連携して、メディアの有する特性を活かした対応策、連携策を検討し、住民の避難行動に結びつく災害情報の提供・共有方法の充実を図るための取り組みについて、意見交換を実施

## 令和2年度 第1回新潟県メディア連携協議会の概要

●日時 令和2年7月6日(木) 10:30～12:00

●場所 Web会議にて実施

●参加団体

国土交通省北陸地方整備局、気象庁新潟地方気象台、新潟県、新潟日報社、NHK新潟放送局他テレビ局4社、NCT、JCV上越ケーブルビジョン、エフエムとうかまち他ラジオ局3社



## 令和2年度 メディア説明会の概要(富山県)

●日時 令和2年7月2日(木) 14:00～15:00

●場所 富山河川国道事務所(Web会議と併用)

●参加団体

北陸地方整備局、気象庁富山地方気象台、富山県、北日本新聞他1社、NHK富山放送局他テレビ局4社、ケーブルテレビ富山、富山エフエム他ラジオ局1社



## 各団体からの主な意見

<メディア>

- ・洪水時における国土交通省職員の専門家(河川調査官)解説の取り組みは有意義である。
- ・メディア連携は定期的に意見交換を行っていけばよいと思っている
- ・新聞への防災情報「二次元コード」掲載を社内でしっかり検討したい。
- ・河川カメラ映像は、緊急時に視覚的に訴えるという点や現地の安全確認に有効。
- ・河川名の読み仮名などが分からないことがある。



関係機関との意見交換  
(R2.7.6 新潟県メディア連携協議会)

※石川県においても対応中

## 令和2年度 第1回 新潟県メディア連携協議会 議事要旨

開催日時：令和2年7月6日（月） 10：30～12：00

場 所：Web 会議で開催

出席者：新潟日報社、NHK 新潟放送局、BSN 新潟放送、NST 新潟総合テレビ、TeNY テレビ新潟、UX 新潟テレビ21、NCT、JCV 上越ケーブルビジョン、エフエムとおかまち、エフエム雪国、FM ながおか、エフエム魚沼  
新潟県、新潟地方気象台、北陸地方整備局

- 議事次第：
1. 開会
  2. 情報共有
  3. 意見交換
  4. 今後のスケジュール
  5. 閉会

### ○意見交換

#### メディアからの主な発言

- 新聞は情報提供に時間差があることから、ホームページとの掲載情報の切り分けや二次元コードの活用、他のホームページの活用も含めてどう考えていくのか課題と思っている。
- メディア連携は定期的に意見交換を行っていければよいと思っている。
- 河川監視カメラは、緊急時に視覚的に訴えるという点や現地の安全確認という点でもこれまで以上に重要になってきていると感じている。今後も最大限活用していきたい。
- 災害時には、北陸地方整備局内にプレスルームがあるとよい。
- 川の防災情報、川の水位情報など、河川情報の一元化をしてほしい。